



ニュースレター

Vol. 117

発行日 2013.11.10

編集 NPO 法人

あきたパートナーシップ事務局

連絡先 TEL 080-5566-6238

FAX 018-829-5803

「発見×創造 もうひとつの秋田」というテーマで、平成26年10月4日～11月3日に「第29回国民文化祭・あきた2014」が開催されます。

すでにイベントとしてさまざまな分野の団体やグループが賑々しく活動しています。全国へ向けた秋田の文化発信を私たちが県民のひとりとして応援していきたいですね。



第29回国民文化祭・あきた2014ガイドブック

第3回おしゃべりナイトルーム

10月10日(木) 18:30～「活動自慢」というテーマで、おしゃべりナイトルームが開催されました。

参加者からは「来年度の国民文化祭の前に『佐竹三十六歌仙』を広く秋田県民に知ってもらいたい」「他の団体とつながりながら東日本大震災の復興支援活動をしている」「国立公園への入山時、靴に他の地域の花の種がついていたりすると生態系を変えてしまう」「障害のある子どもさんとその家族のお手伝いを続けている」等、日頃の活動を話しました。また、大森山動物園のボランティア、秋田の旅プランニング、伝統文化の継承の話などもあり、「秋田」と「人」にやさしい心温まる自慢話でおおいに盛り上がりました。



話は尽きないおらほの活動自慢



佐竹三十六歌仙

カヌーを展示しました

11月6日(水) 秋田杉で作られたカヌー「希望のかけはし号」が遊学舎内に展示されました。

このカヌーは、NPO 法人秋田パドラーズが第9回あきたスギッチファンド助成を受けて、東日本大震災で秋田県に避難してきた親子・夫婦と共に製作したものです。

カヌーを通していつか帰る故郷と秋田との希望の架け橋になるよう、また交流によってお互いの理解を深めることにもつながるのではないかとの思いで企画・実行されました。



希望のかけはし号

ふれあい広場に漂う菊花の香り

秋田西部菊花同好会による第43回菊まつりが、10月28日（木）～11月3日（日）遊学舎ふれあい広場にて開催されました。

同好会の方々が丹精込めて育てあげた見事な菊花は、訪れた多くの人々の目を楽しませ、また、最終日の3日（日）には、菊の世話の仕方や土づくりなどの講習会が行われました。



今年も華やかに開催されました

秋田の冬をエコで安心・安全に暮らすには？

11月7日（水）第2回シニアサロン「秋田の冬をエコで安心・安全な暮らしにする講座」を開催しました。

講師に秋田県立大学システム科学技術学部 建築環境システム学科教授 長谷川謙一氏をお招きし、「エコで安全・安心な住まいと住まい方」という観点からお話いただきました。

秋田と他の地域の気候特性の違いや、エネルギー消費量の比較等のデータをもとにエコに関する話題、二酸化炭素排出量に関する住宅の省エネ施策、暖房と脳梗塞や脳溢血などの関係のほか、自宅で快適に暮らす工夫についてお話いただきました。参加者は23名でした。



熱心にお話を聞く参加者です。

これからの自主事業

いきいき健康塾

テーマ「おだやかに楽しく暮らすためには」

日時：12月1日（日）13:30～15:30
（受付13:00～）

場所：大住地区コミュニティセンター

参加費：無料（要申込）

話題提供・アドバイザー：

阿部クリニック 院長 阿部豊彦氏

寺田内科医院 院長 寺田俊夫氏

融資利用促進のための

NPOと金融機関との「意見交換会」

日時：11月13日（水）13:30～16:00

場所：遊学舎 研修室1・2

対象：NPO法人、市民活動団体等

参加費：無料

申込締切：11月11日（月）

第3回おしゃべりナイトルーム

日時：12月5日（木）18:30～20:30

場所：遊学舎 研修室6（蔵）

参加費：200円

第10回あきたスギッチファンド応募説明会

日時：11月13日（水）

説明会 15:40～

個別相談会 16:00～

場所：遊学舎 県民ギャラリー

募集：11月5日（火）～12月5日（木）